

月の明^{つき}るい晩^{ばん}に、おじいさん
はめがねをなくしました。

「おやおや、どこへいったの
だろう。」おじいさんは、月^{つき}

の光^{ひかり}にてらされながら、さが

しました。すると、小^ちさな池^{いけ}

の中^{なか}に、めがねが光^{ひか}っていま

した。

小川未明^{おがわ みめい}「月夜^{つきよ}とめがね」より